



# 関ロータリークラブ

RI会長 / バリー・ラシン

2018-19年度 国際ロータリーテーマ

インスピレーションになろう "Be The Inspiration"

53代会長 / 加藤浩二

2018-19年度 関ロータリークラブ会長テーマ

行動しよう! 情熱を持って

会長 加藤 浩二

副会長 大岩寿喜子

幹事 林 昇

## D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT

Rotary



本日のプログラム 第 2534 回例会 2019 年 3 月 5 日 (火)

「私の今まで と これから」次期幹事 尾崎嘉彦さん



### 前例会の記録・第 2533 回 2 月 26 日(火)12:30

『スリランカってどんな国』

カンカーニゲ・エランガ様

#### ◆開会点鐘

#### ◆「四つのテスト」斉唱

#### ◆会長挨拶



本日のお客様はカンカーニゲ・エランガさんでございます。1月30日のスリランカへの救急車の寄贈事業の折にスリランカ民主社会主義共和国の代表として、救急車を受け取っていただいた Dr ラール様のご夫人であります。「スリランカってどんな国」と題して

お話をいただきます。

前回の例会挨拶の折にこのスリランカ支援事業には続きがあると話をさせていただきました。今回は関市の中濃消防組合で廃車になる消防車と広報車の2台をスリランカへ寄贈する計画をしております。日時は調整中ですが、今後中濃消防組合と関市との調整をしていきたいと思っています。また、日程が決まり次第皆様にもご連絡差し上げますので、ご協力願います。

本日はロータリーの国際奉仕活動の歴史的経緯についてお話をしてみたいと思います。初期のロータリーには 今日考えられるような人道的奉仕活動を主体にした国際奉仕の概念はありませんでした。当初アメリカにしかロータリークラブがなかった時から、アメリカ以外にロータリーが拡大したことをうけて、ロータリアン同士やクラブの同志の訪問が行われ、これが外国のクラブ同士との交流に発展したと言う歴史がございます。1914年には第一次世界大戦が勃発し、これに参戦してアメリカからヨーロッパに派遣されたロータリアンの兵士に対してイギリスのロータリアン家庭がホストをしたという記録が残っているそうです。アメリカ、イギリス、アイルランド、カナダのロ

ータリークラブがヨーロッパ各地の避難民に対する物資援助をしたり、傷病兵に対する慰問や、終戦で復員してくる軍人に対するボランティア活動などを行った事が始まりだそうです。その3年後、現在のロータリー財団の創始者アーチ・クランプは国際大会で「ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で、慈善、教育、その他、社会奉仕の分野で何かよいことをしようではないか」と提案して、「アーチ・クランプ基金」が設立されました。その後アーチ・クランプ基金は1928年にロータリー財団と名称が変更され現在に至っています。しかしながら世界平和を願うロータリアンの努力もむなしく、第二次世界大戦が勃発して、アメリカは敵対国になったわけですから、日本、ドイツ、イタリアなどのロータリークラブが解散を余儀なくされましたが、日本ではクラブの名称を水曜会、木曜会などと変えながら例会が続けられていたそうです。その後メンバーのロータリー精神が消える事なく終戦後直ちにその活動が開催されることになり、現在に至っています。これがロータリークラブの国際奉仕の歴史的物語でございます。そんな先代のロータリアンの意思を尊重しつつ今回のスリランカ支援活動を行いたいと思います。

#### ◆委員会報告

◎出席委員会 委員 福田春彦

会員 49 名中 出席 22 名 出席率 45.84%

◎ニコボックス委員会 委員 木村聡

会長・副会長・幹事の皆さん・・・カンカーニゲ・エランガ様、ようこそ関 RC へ。旦那様の Dr ラール様には、先月の救急車贈呈式の折に、お世話になりました。当クラブも精一杯の協力をお約束します。今後も日本とスリランカの架け橋としてご活躍されることを期待しております。2月10日、11日と家族旅行にご参加いただきました皆様ありがとうございました。そして、準備、設営とご尽力いただきました親睦委員会の皆さんありがとうございました。

三輪、西本、後藤の皆さん・・・1月の救急車をスリランカに贈る支援事業でお世話になり有難うございます。3月には消防車と広報車を各1台ずつ贈る支援事業もお世話になります。今日はスリランカってどんな国か会員も興味を持っています。よろしくお祈りします。

清水公男さん・・・2月14日の女房の誕生日にバースデーカードをありがとうございました。うちでは、バレンタインと相殺になっています

東谷、酒井、高井、加藤(浩)、林(昇)、大岩、酒向(徳)の皆さん・・・2月18日「和蕎庵」でIGMが行われました。ホストの伊佐治啓司さん、美味しいお料理とお酒、お蕎麦ご馳走様でした。

#### ◆ IGMの報告 報告者：酒向徳享

日時：2月18日(月) 18:30

場所：和蕎庵 ホスト：伊佐治啓司

R情報：高井昭裕 リーダー：酒井泉

義務出席者：東谷好司・酒向徳享

特別出席者：加藤浩二・大岩寿喜子・林昇

#### ◆ロータリー財団表彰

伊佐地英俊さん

マルチプル・ポール ハリスフェロー

寄付累計 2,000 ドル達成

加藤浩二さん

ポール、ハリスフェロー 寄付累計 1,000 ドル達成

三輪雄彦さん

ポール、ハリスフェロー 寄付累計 1,000 ドル達成



#### ◆『スリランカってどんな国』

カンカーニゲ・エランガ様

スリランカはこのように書きます。Sri Lanka 輝く島という意味です。スリランカではルビーやサファイアがたくさんとれます。それがイギリスの植民地となった理由でもあります。スリランカは植民地時代、セイロンという名前でしたが 1948年自治領として独立、1972年には共和国として独立をしてスリランカという名前になりました。場所は、インドの下にある小さな島です。大きさは北海道よりも少し小さいです。そして季節はありません。すごく暑いというイメージをもたれると思いますが 30℃を超えるような日はありません。大体 27~28℃です。一年中泳げて、サーフィンもできます。スリランカは紅茶が有名です。セイロ

ンティーという名前でも有名ですが、紅茶は内陸の標高の高いところ、平均気温が 17℃から 18℃くらいのところで栽培されています。スリランカはいろんな民族がいます。シンハラ人 74%、タミル人 18%、イスラム族 7%その他の民族 1%。紅茶を栽培している



のはタミル人が多いです。タミル人の方達は植民地時代に紅茶を栽培するためにインドから連れてこられました。スリランカでは、民族間での争い、内戦が 20 年以上続きました。内戦が激化すると大学も休みになってしまいます。私の通っていたコロombo大学も休みになってしまうということがありイギリスに留学をしていました。スリランカの教育事情ですが小学校は 6 年、中学校は 4 年、高校は 2 年、そして大学まで学費は無料です。全部国が出してくれます。ですから、識字率は 97%以上です。発展途上国の中で識字率が 97%以上というのはスリランカだけです。それはそれでとても誇りに思っていますが小学校 1 年生から落第があります。スリランカには大学が 6 校しかありません。学費は無料ですが人口 2100 万人に対して 5 千人ほどしか大学に入学できません。日本に比べてとても少ないです。スリランカの食事といえば、カレーです。スパイスをたくさん使います。20 種類以上のスパイスを使うのでひと口にカレーと言っても、それぞれ味は全く違うものに仕上がります。

私の長年の日本での生活の中で感じたこと、文化の違い、面白いと思った事がたくさんあります。日本に来る前から日本について聞いていましたが実際に来てみたら私が想像していた日本とはるかに違っていました。日本に来て驚いたことのひとつは日本の言葉です。日本語はひらがな、カタカナ、それに漢字もあってとても難しいと思いました。私の国ではよく日本の車が走っています。90%以上は日本の車です。その車に日本語が書かれています。スリランカ人は模様だと思っています。日本語の曖昧さになれるまで時間がかかりました。日本では幅広く曖昧な言葉を使っています。たとえば“すみません”という言葉一つでお願い、謝り、感謝などの意味が含まれています。直接はつきり物を言った方がいいという文化の中で育ったので、日本人の曖昧な言葉が理解できず、いつももっとはつきり言ってくればよかったのと思っています。また日本人は相手の意見に賛成しないときでも、人の要求を断るときには“だめ”、“違う”のようなきつい言葉を使わずにそれは“そうですけど”とか“さあ どうでしょう”のようなやわらかいことばで自分の意見をいうこと



が多いです。つまり、私たち外国人は自分の意見を直接相手にぶつけて強く自己主張するのに対して日本人は相手の立場を配慮して発言しています。それは議論より人間関係を大切にしたいからということが長く住んでみてだんだんわかってきました。日本語は耳で聞くより心で聞くものだとされているように、以心伝心と調和を大切にすると日本人は相手を困る状況におかないように言葉使いを工夫していると思います。それは日本人の優れた国民性の一つです。また日本人には本音と建前というのがありますので、どちらなのか？と戸惑うことがあります。たとえば、私がまだ日本語を勉強し始めた頃、まだうまく話せないのに“お上手ですね”とほめられたことがあります。それは明らかに建前だった事が大分後になって分かりました。とても厄介なのは、また日本では地域によって、その地域の独特の言葉、“方言”です。一つの例を挙げると、私がまだ日本に来たばかりのころのことで、ある知らない女性から“どこから見たの”と声をかけられました。質問の意味はよく分かりませんが、“ここからみえるよ”と、とりあえず答えておきました。不思議そうな顔したその女性、今度は“どのくらい見えるの”とまた聞いて来ました。今度は、私が不思議そうな顔をして、初対面なのに人の「視力」を聞くような変わった日本人もいると思いながらも「1.5」と答えました。子どもが保育所や学校で新しい言葉を覚えてきて、家で話すと私が知らない言葉があったりしてうれしくて、辞書で調べますが、載ってないですね。日本語とってよいかどうか分からないですが、岐阜弁だったんですね。私の子どものほうが、日本語が得意です。いまでも使えないのは“ちょっと”という言葉ですね。皆様にも聞きたいですが、“ちょっと”ってどのくらいですか。あるとき私は日本のある会社に勤めている友人に電話したら、友達の同僚から、その友達は「今、ちょっと席をはずしている」といわれました。ちょっとだからすぐ戻ってくると思い、少ししてからもう一度電話しました。答えは同じでした。何回か電話して友たちと連絡できたのは3時間後でした。“ちょっと”って3時間、ちょっとびっくりしました。また、私の大学の同じ研究室の友達が「ちょっと実家へ帰って来ます」と言って帰りましたが、戻ってきたのは1ヵ月後です。同じ“ちょっと”という言葉に「少し」と「かなり」という2つの意味があるそうです。たとえば一つの例でいうと「ちょっと見るとよさそうだが」のちょっとは「少し」で「ちょっとした店で値段もちょっとしたものだ」のちょっとは「かなり」の意味だそうです。今でもよく分かりません。ちょっとについて興味のあるデータを紹介します。朝日新聞の「天声人語」に載っていたもので、ある時計会社が東京の企業に勤める20代から50代の男女を対象に、どんな感覚で時間

に関する言葉を受け止めているかを調べたものです。それによると、電話で「ちょっと待ってください」というちょっとは平均で32秒。同じちょっとでも「ちょっと打ち合わせ」の場合は20分。仕事が終わって同僚と「ちょっと一杯」は1時間30分、誘う方も誘われる方も元々「ちょっと」などとは思っていないと思います。日本に来たばかりの頃はどこでもよく目立つきれいな建物のパチンコ店がとても印象的でした。私の国ではパチンコはありませんので、壁に向かって一生懸命パチンコしている姿に驚きました。最初はパチンコと分からずに、やはり日本人は朝から晩まで機械と向き合って一生懸命働いている、と感心しました。日本では昔からある茶道、華道、柔道と同じようにパチンコも日本文化の一つだという感じがしました。

スリランカへのアクセスは、成田空港から直行便で約8時間30分。時差は3時間30分です。小さな島国ですが世界遺産が10ヶ所ありますので、全部回るのに1週間ぐらいはかかります。皆さんもぜひ一度スリランカへ遊びに来てください。

#### ◆幹事報告

◎3月のロータリーレート 1ドル：110円

◎3月の例会予定表配布

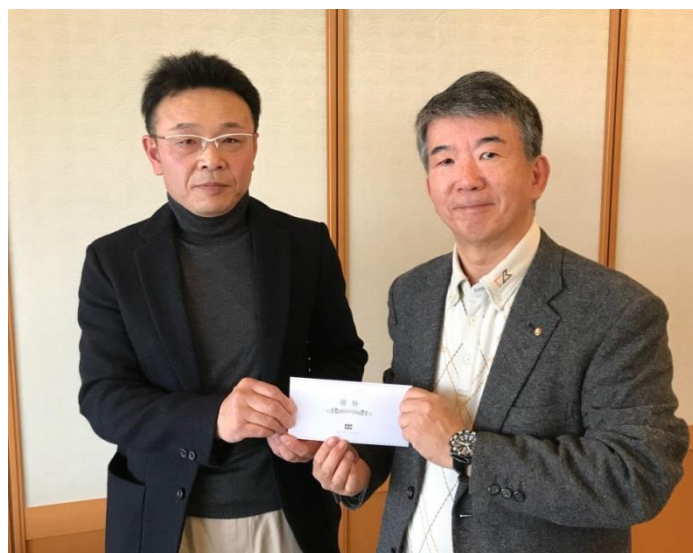
◎次年度委員会構成表配布

#### ◆3月のゴルフ会

日時：3月3日（日） 9：48スタート

場所：岐阜関カントリー倶楽部 東コース

優勝：藤井淳さん 準優勝：堀部哲夫さん



次例会のご案内 3月10日（日）11：00  
「BBQ・イチゴ狩り」 於：ふる里農園 美の関  
担当：会長・幹事

\*\*\*\*\*  
例会：毎週火曜日12：30  
例会場：岐阜県関市本町6-20 大垣共立銀行関支店2F  
事務局：岐阜県関市平和通7-10-25 アメリカ2F